授業科目	臨床健康心理学					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	水貝　洵子						
授業概要	からだとこころの健康を支援するうえで基盤となる心理学の基礎知識や、病を抱えながら生活することに対する心理学的な理解や支援の在り方について解説を行う。 事例などを紹介しながら、患者や家族の立場に寄り添う支援について検討していく。						
授業形態	講義			授業方法	ディスカッション グループワーク		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．臨床健康心理学の基礎となる理論や概念について理解し、説明することが出来る。 2．臨床心理学的なアプローチの考え方や支援過程について理解し、説明することが出来る。
理想的レベル	1．臨床健康心理学の基礎となる理論や概念について正しく理解し、適切に説明することが出来る。 2．臨床心理学的なアプローチの考え方や支援過程について正しく理解し、適切に説明することが出来る。 3．臨床健康心理学で学んだ知識を、臨床実践において、どのように活かすことができるか整理し参考にすることが出来る。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	70%	
小テスト		
レポート	20%	授業にて提出を求める質問感想シートやワークシートを指す
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他	10%	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NU11117J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
該当箇所の復習	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：オリエンテーション 授業のオリエンテーションを行う。その後、臨床健康心理学の特徴や歴史などについて解説を行う。
第 2 回	テーマ：臨床心理学基礎 1 患者の心理の理解や心理的援助の基礎として，臨床心理学の基礎知識について解説する。主に精神分析や来談者中心療法の考え方について解説する。
第 3 回	テーマ：臨床心理学基礎 2

	患者の心理の理解や心理的援助の基礎として，主に行動療法や認知行動療法の考え方について解説を行う。
第４回	テーマ：臨床心理学基礎３ 患者の心理の理解や心理的援助の基礎として，主に心理アセスメントの方法について解説を行う。
第５回	テーマ：臨床心理学的基礎４ 心の健康に関する概念や、心の健康へ影響を与える要因について解説する。また、心とからだの相互的な関係についても説明する。
第６回	テーマ：患者の心理１ 病気（障害）の受容プロセスや病いを経験する時に起こる心理的反応について解説する。
第７回	テーマ：患者の心理２ ライフサイクルに着目し、患者の心理特徴について解説する。
第８回	テーマ：病気と付き合いながら自分らしく生きることを支える 事例の紹介を行いながら、患者やその家族の心に寄り添う支援について検討を行う。
テキスト	指定しない
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	野口普子（編集）野口普子・矢澤美香子・成澤知美・佐々木洋平・吉田卓矢・遠藤香（著）（2017).「看護と倫理　患者の心理　第３版」メヂカルフレンド社.
課題に対するフィードバックの方法	レポートを通じて出された授業内容に関する質問やコメントは、適宜授業内で紹介をして回答を示す。
学生へのメッセージ・コメント	看護学や心理学の基礎知識 様々な疾患や障害について、症状に関する医学的理解だけでなく、症状を抱えながら生活していくことを想像し理解しようとする姿勢をもって受講すること。